

キルパー

作物名	使用目的	使用量 (原液として)	使用時期	使用方法	本剤及びカーバムナトリウム塩を含む農薬の総使用回数							
にら にら(花茎)	前作のにら 又はにら(花茎)の 古株枯死、 ネダニ蔓延防止	60L/10a	前作の栽培終了後からは種又は定植の10日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。								
				所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。								
	前作のにら 又はにら(花茎)の 古株枯死			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。								
				所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する								
トマト、 ミニトマト いちご ピーマン とうがらし類 きゅうり すいか メロン かぼちゃ なす ほうれんそう はくさい ねぎ わけぎ あさつき チンゲンサイ みずな だいこん キャベツ レタス 非結球レタス ブロッコリー にんじん たまねぎ にんにく さやえんどう 実えんどう ズッキーニ かんしょ 花き類・観葉植物	前作の野菜類 又は花き類・観葉植物の 古株枯死	40～60L/10a	前作の栽培終了後から残渣撤去まで 但し、は種又は定植の15日前まで	所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する	1回							
	前作のいちごのネグサレセンチュウ蔓延防止	60L/10a		前作の栽培終了後から残渣撤去まで 但し、は種又は定植の15日前まで		予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。						
	前作のトマト、ミニトマト、 ピーマン、とうがらし類 またはきゅうりの ネコブセンチュウ蔓延防止											
	前作のトマト又はミニトマト のコナジラミ類蔓延防止	40～60L/10a					前作の栽培終了後から残渣撤去まで 但し、は種又は定植の15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。				
	前作のトマトのハクサイダニ 蔓延防止	60L/10a										
	前作のきゅうりのホモプシス 根腐病蔓延防止											
	前作のきゅうりの コナジラミ類蔓延防止											
	前作の野菜類 又は花き類・観葉植物の アザミウマ類蔓延防止	40～60L/10a							前作の栽培終了後から残渣撤去まで 但し、は種又は定植の15日前まで	所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
	前作のなすのフザリウム 立枯病の蔓延防止	60L/10a										
	前作のきゅうりの 褐斑病の蔓延防止											
	前作のきゅうりの つる枯病の蔓延防止											
	前作のトルコギキョウの 斑点病蔓延防止											
	前作のにんにくのイモグサ レセンチュウの蔓延防止	60L/10a									前作の栽培終了後から残渣撤去まで 但し、は種又は定植の15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し直ちに混和する。
												所定量の薬液を土壌表面に散布し直ちに鎮圧又は被覆する。
前作のねぎの作物残渣に 寄生したクロバネキノコバエ 類蔓延防止	40ml/m <sup>2</sup>	集積後から播種 又は定植の15 日前まで	圃場内に集積した残渣物に 所定量の薬液を散布し被覆する									
かんしょ	次作の基腐病の発病抑制	60L/10a	前作の栽培終了後から 植え付けの15日 前まで	前作の作物残渣を含む土壌表面に所定量の薬液を散布し、直ちに混和し鎮圧又は被覆する								
ほうれんそう	前作のほうれんそうの ホウレンソウケナガコナダニ 蔓延防止	40～60L/10a	前作の栽培終了後からは種の7日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布する。								
				所定量の薬液を土壌表面に散布し混和する。								